

《ひとみ座 幼児劇場 ひよこ班》

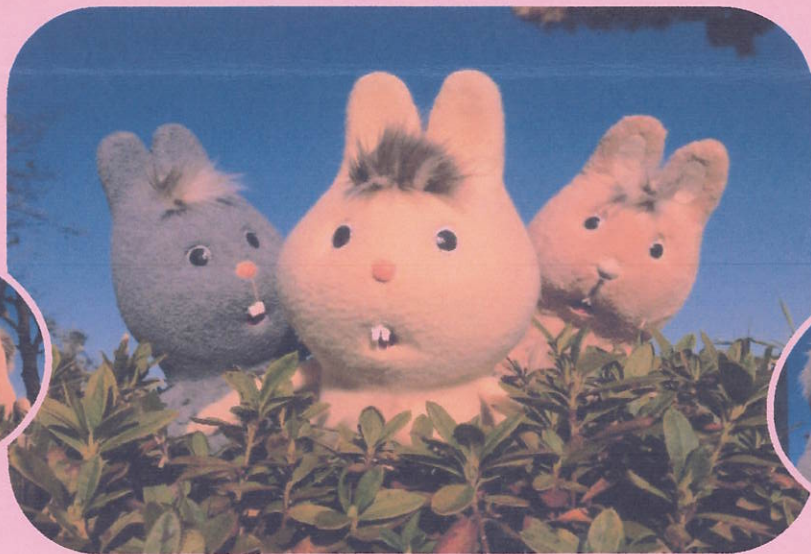
「あいさつ」

いつもひとみ座幼児劇場を見て頂きましてありがとうございます。

世の中はもっとコロナ前の生活を取り戻そうとしております。この4年に及び制約された生活の中で、人間にとって、特に子どもたちにとって、何が大事なのか、立ち止まって考えさせられました。私たちはそれを糧として人形劇の時間により楽しい時間になるよう、みんなで努力してまいります。今回はウサギの子どもたちが頑張ってお手紙を届けるお話、毛糸玉が新しいお友達と出会って交流していくお話です。どうぞお楽しみに！

幼児劇場ひよこ班

はっぱのおてがみ



脚本・演出・美術/
中村孝男
音楽/木俣かおり



♪はっぱのお手紙知ってるかい？
フクロウスタンプ押してある
森のお便り
はっぱのお手紙
フクロウおばさんが届けてくれる♪
迷子になった
はっぱのおてがみをウサギの兄弟が拾いました。
これなんだろう。
おてがみだ！
届けなくっちゃ。
でも、宛名も差出人も書いてない。
三匹のウサギは一生懸命考えます。

ゴロン、コロん、チョロん！



作/中村孝男・佐藤綾奈・松島麗
脚本・演出/中村孝男
音楽/やなせけいこ
美術/佐藤綾奈

毛糸の山からチョロん！と出てきたモフモフちゃん。

ゴロン、ゴロン、と転がっていくと綿毛が取れた花の種。モフモフちゃんは毛糸をどうぞ。
ゴロンゴロン、とモフモフちゃん。イモムシすやすや、毛糸のお布団をどうぞ。

ゴロンゴロン、とモフモフちゃん。卵がコロコロ、毛糸をどうぞ。きれいな毛糸の小鳥のおうち。

あれれ、モフモフちゃんは小さくなっちゃった……。